

## 世界の希少動物 2nd Series

### 第3回

# タテガミナマケモノ

## 組立説明書



ペーパークラフト「タテガミナマケモノ」をダウンロードしていただきまして、ありがとうございます。シートに記載されている記号と、この説明書を参考に、すべてのパーツを組み立てると、「タテガミナマケモノ」のペーパークラフトモデルが完成します。ご家族揃って挑戦してください。

組立説明書 A4・7ページ

クラフト A4シート×4 パーツ総数11

これは「タテガミナマケモノ」の組立説明書です。パーツデータは別にダウンロードしてください。パーツデータのプリントアウトには、A4 サイズで厚みのある、しっかりした用紙(官製ハガキ程度)をおすすめします。

本サイトの作例ではケント紙の135kg(0.18mm)を使用しています。

## 1 始める前に

### 用意する道具・材料

ものさし ハサミ カッターナイフ 鉄筆など先のとがったもの(折目をつけるためのもの) サインペン  
ピンセット 接着剤 指先をきれいにするおしぼり  
辞書など「おもし」になるもの(水平に圧着させるため)  
など。

### ご注意

カッターナイフなど刃物の取扱いには十分にご注意ください。また刃物を使用する場合には、厚紙などを下敷としてお使いください。

接着剤等を使用する際は、室内の換気を十分におこなってください。

データを出力するプリンタの機種によって、出力範囲が異なる場合があります。多少縮小して出力することをお勧めします。

## 2 作り方

このペーパークラフトは、右図の工作方法の説明をよく読んで、それぞれのパーツの組立てに必要な工作方法に従って組み立ててください。

外線はカッターナイフやハサミで丁寧に切り取ります。

### ワンポイント・アドバイス

カッターナイフで丁寧に切り取ってください。

山折り線は、線に沿って鉄筆など先のとがったもので軽くなぞり、折りやすくしてください。  
極端に強くなぞると、紙に裂目ができてしまうので注意してください。

接着剤をつけすぎると、紙にしわができるので注意してください。

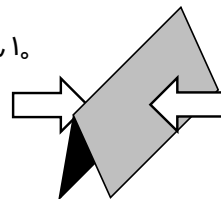
作り始める前に用紙の余白部分等で、接着剤の適量をお試しください。接着剤には乳白色の木工用ボンドをおすすめします。

小口や折目が白く目立つ場合は、サインペンや色鉛筆などで補修してください。完成後では補修作業が難しいので、制作段階で確認しながら組み立ててください。

### 工作方法の表記

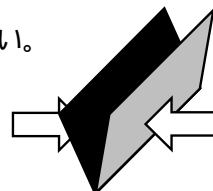
———— (実線)

この部分は**山折り**にしてください。



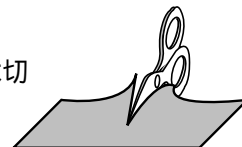
----- (破線)

この部分は**谷折り**にしてください。

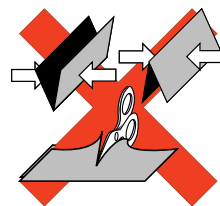


..... (一点鎖線)

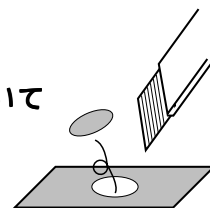
このマークがついている部品には切込みを入れてください。



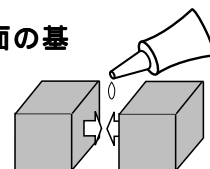
このマークがついている部品には折曲げ及び切込みを入れないでください。



このマークがある部分は**切り抜いて**ください。



このマークがある部分が**接着面の基準**になります。



# 3 組立て

組立図と工作方法（2ページ）を参考に、  
各パーツを組み立ててください。

## 組立て時の注意表記



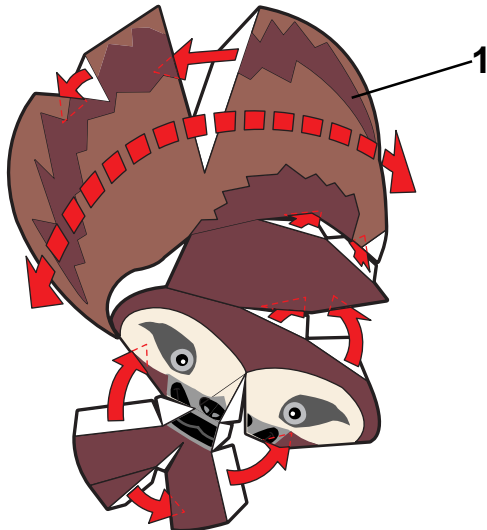
折る・丸める



接着する

## タテガミナマケモノ（親）の組立て

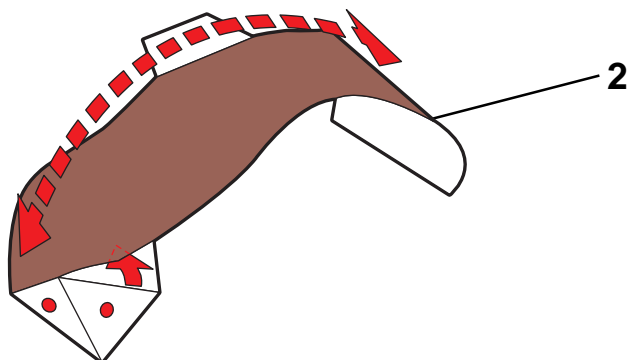
### 1. 頭の組立て



参考写真



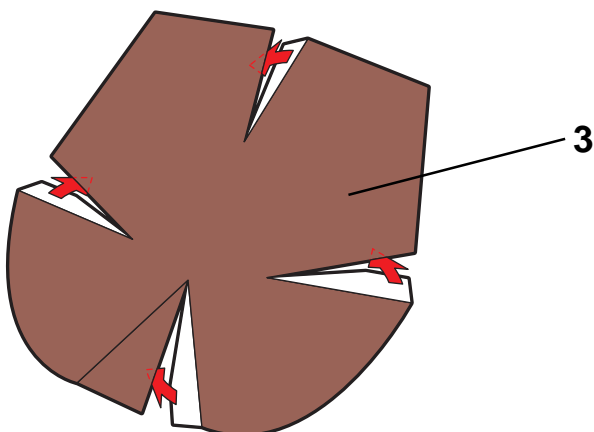
### 2. 胸の組立て



参考写真



### 3. 腹の組立て



参考写真



### 3 組立て

組立図と工作方法（2ページ）を参考に、  
各パーツを組み立ててください。

#### 組立て時の注意表記



折る・丸める

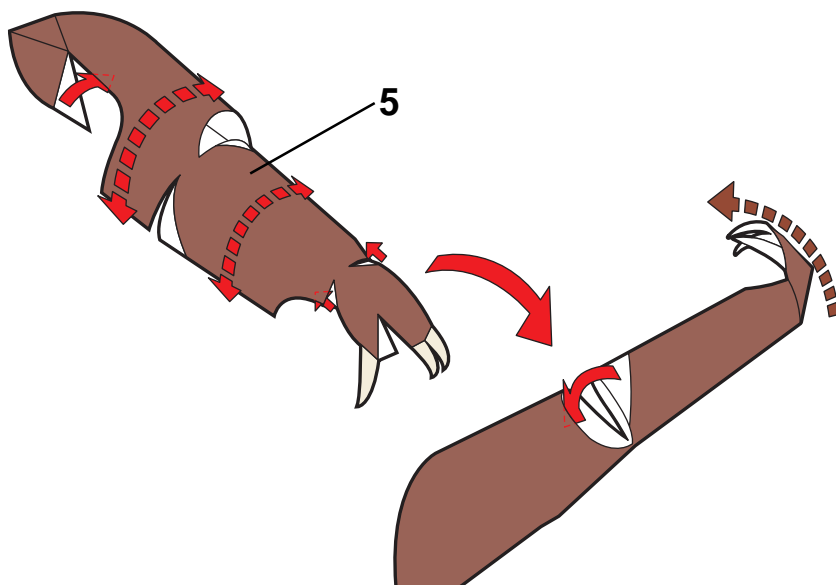


接着する

#### タテガミナマケモノ（親）の組立て

##### 4. 右腕の組立て

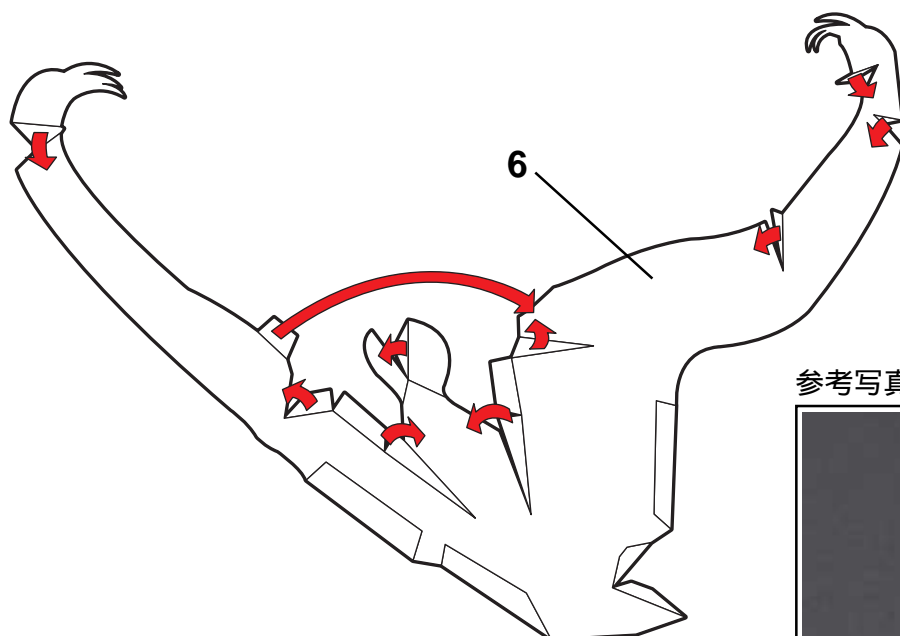
左腕も同様に組み立てます。



参考写真



##### 5. 胴体の組立て



参考写真



### 3 組立て

組立図と工作方法（2ページ）を参考に、  
各パーツを組み立ててください。

#### 組立て時の注意表記



折る・丸める



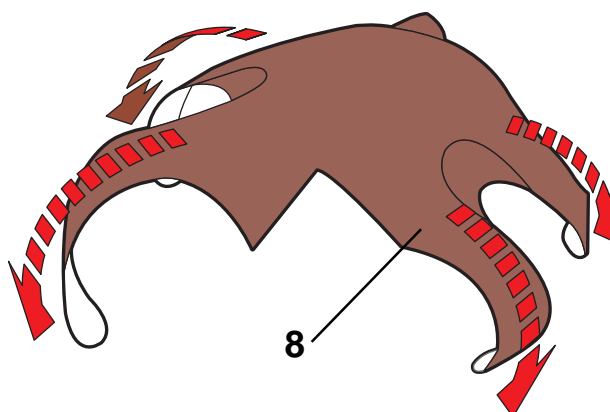
接着する

#### タテガミナマケモノ（子供）の組立て

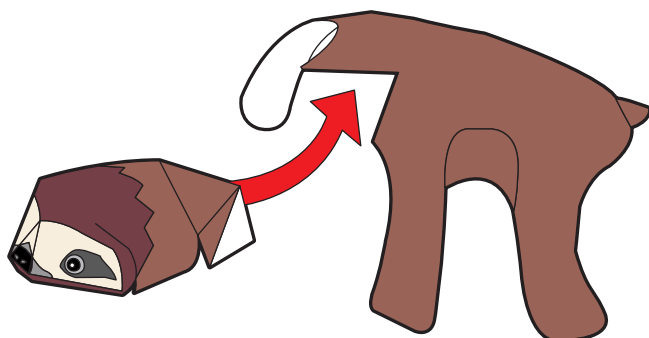
##### 1. 頭の組立て



##### 2. 胴体の組立て



##### 3. 完成



参考写真



### 3 組立て

組立図と工作方法（2ページ）を参考に、  
各パーツを組み立ててください。

#### 組立て時の注意表記



折る・丸める



接着する

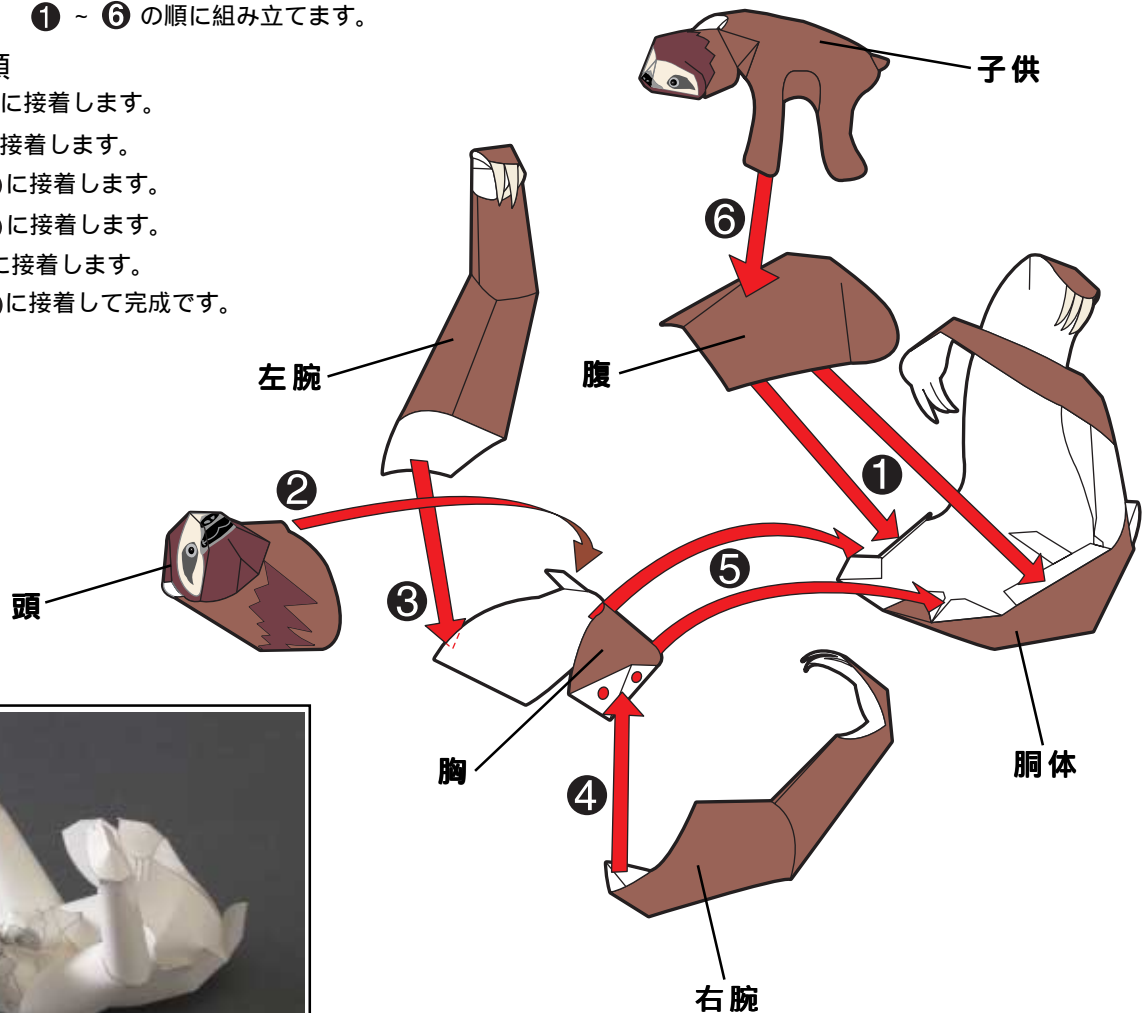
## タテガミナマケモノの組立て

各部の接着面はパーツに記載されている ● マークに従ってください。

### 6. 完成 ① ~ ⑥ の順に組み立てます。

#### 組立て手順

- ① 腹を胴体に接着します。
- ② 頭を胸に接着します。
- ③ 左腕を②に接着します。
- ④ 右腕を③に接着します。
- ⑤ ④を①に接着します。
- ⑥ 子供を⑤に接着して完成です。



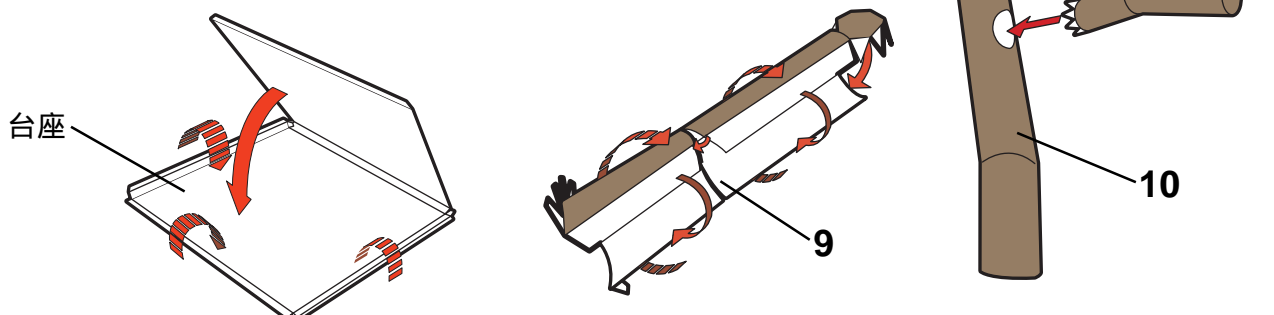
参考写真



### 台座の組立て

組み立てたタテガミナマケモノを飾ってお楽しみください。

それぞれ組み立てた9と10を接着し、  
台座に記されている部分に接着してください。



完成写真です。組立てや着色の参考にしてください。



カラータイプ



無着色タイプ

(紙の質感をより楽しめるタイプです)



## 希少動物「タテガミナマケモノ」

タテガミナマケモノは前足の指が3本ある「ミユビナマケモノ科」の一種です。3本の鋭く長いカギ状の爪で木の枝にぶら下がり、木の葉を主食としています。後足よりも長い前足と、愛嬌(あいきょう)のある小さな丸顔、そして灰褐色(はいかつしやく)の体毛と、首と頭に生えている黒いタテガミが特徴的です。栄養の少ない葉などの植物だけでも十分な栄養が取れるように複雑な消化機能を持っており、特定の木の根本に穴を掘って、週に一度だけ糞をします。全身の筋肉が少ないために動作は鈍く、一生の大半を木からぶら下がってあまり動かずに暮らします。地上での動きは非常に遅いのですが、意外なことに泳ぎは得意です。ブラジル南部の大西洋岸沿いの森林地帯に生息しており、森林伐採や野焼きや山火事などによって絶滅の危機にさらされています。現在その詳細な数は不明ですが、その保護が急がれています。